秋運整第３３４号の２
令和５年２月１５日

管内自動車整備事業者　殿

東北運輸局
秋田運輸支局長（公印省略）

自動車整備作業における安全管理の徹底について

平素より、当支局の業務運営にご協力いただき感謝を申し上げます。

令和５年２月１０日、県内の自動車整備工場において、中型バスのタイヤハウス内で、エアサスペンションのエア漏れを確認していた整備士が死亡するという事故が発生しました。

当該事故の原因については現在調査中ですが、発生時は業務終了間際であり、周りに誰も居ない状況でありました。

整備工場において工員の安全を確保することは適切な事業運営に不可欠であり、また、整備業界の人材を確保するうえでも作業上の安全確保は最重要事項です。

つきましては、これから年度末の業務多忙な状況となりますので、改めて整備作業の内容、工程、手順、方法等についてリスク管理を徹底し、自動車整備作業の安全確保に万全を期されるよう、お願いいたします。